

磐田市静岡モデル 海岸堤防整備計画の概要

R4.3.24 磐田市農林水産課

磐田市の海岸沿いは、太平洋に面していることから「津波の到達時間が短い」という特性があります。また「沿岸部に多くの人口・資産を抱えている」という特徴を持っています。磐田市では、安心して暮らし続けることができるまちづくりを進めるため、静岡県第4次地震被害想定レベル2※1に対応した「静岡モデル」※2の防潮堤を、1日でも早い完成を目指し静岡県と連携して整備しています。

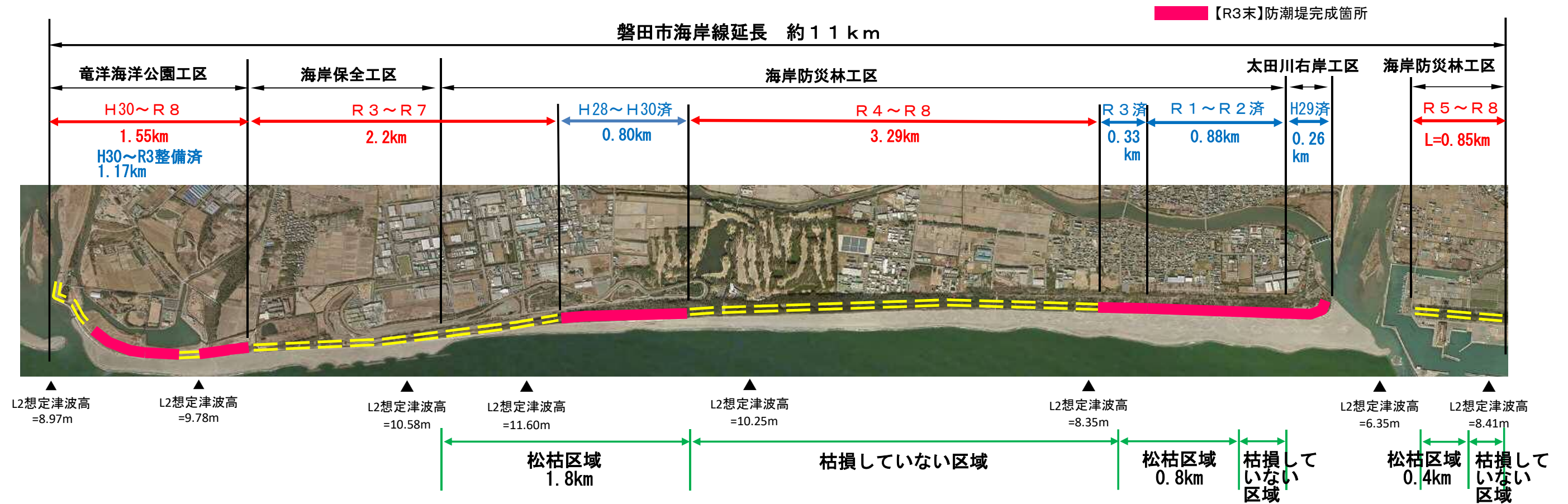
※1 千年に一度発生するといわれる最大クラスの津波

※2 既存の防災林、砂丘、道路のかさ上げ等により安全性を向上させる防潮堤の整備方法

- ★ 整備期間 平成26年度～令和8年度【予定】 ※整備終了年は「市施工分」です。海岸防災林工区の「県施工分」完成予定は、令和8年度以降です。
- ★ 必要土量 約315万m³（必要土量は既に確保済みです。公共・民間事業からの発生土を活用しています。）
- ★ 堤防高 海拔14m（市内の最大津波高12m+せり上がり2mを考慮した高さです。）
- ★ 事業費 約137億円（見込み） ※県施工分を除く

令和3年度末【海拔14m】完成延長 L=3,453m、進捗率 33.8%
 【海拔12m】完成延長 L=3,641m、進捗率 35.7%

事業実施区域図



現場の状況 (R4.3現在)



標準断面図 (海岸防災林工区)

